学校便り　**藍志（あいし）**　第12号
令和７年（2025年）３月１４日（金）　文責：藍住中学校　三木健司

元気や勇気　本気　根気　気気　気る

「卒業式」と「ゼッタイ両立!!」

●第63回卒業証書授与式

3月7日(金)、藍住中学校第63回卒業証書授与式を行いました。

会場の関係で卒業生と2年生、吹奏楽部員の参加となり、1年生には同席してもらうことができなかったのですが、厳粛な雰囲気の中、心のこもった卒業式になりました。

呼名の際の返事「はい」の声も大きく、卒業の歌「旅立ちの日に」や校歌も美しく響き渡り、堂々と本校を巣立っていく3年生の姿に胸を打たれました。新しい場所でも、しっかりと頑張ってほしいと思います。参加できなかった1年生のために写真を多めに載せておきます。

●ゼッタイ両立!! <u>～２つ以上のことが同時にできるようになろう～</u>

卒業式の前日の修了式で、3年生に伝えた話です。テーマは「**ゼッタイ両立!!**」です。中学生の間に絶対に身につけておいてほしい力は「**2つ以上のことを同時にできること**」です。同時に何人もの話を理解したという聖徳太子じゃあるまいし、同時にいくつものことができるはずないと思う人も多いと思います。これは一瞬のことを言っているわけではなく、少し時間を長くとらえて、１日であったり１週間であったりします。１年間みなさんの生活を見てきましたが、これができている人が非常に少ないと感じています。

具体的に言います。部活動や校外で行っているクラブ活動や趣味など、好きでやってることについては、一生懸命頑張っている人が多いと思います。一生懸命やってることが分かると人は応援したくなりますし、自分自身も集中して取り組めるものがあると生活は充実している感じがします。しかし、近頃よく思います。好きなことしかしていない（できない）人が多すぎるのではないかと・・・。というか、好きなことをやっていることで、満足してしまっている人が多いのではないでしょうか。だから、成績が伸びないのです。もちろん勉強の成績です。

勉強と好きなこと（部活動など）を両立させることは大切だと耳にタコができるくらい聞いてきたと思います。これは、受験に向けて頑張ってもらいたい、早めに学力をつけておいてもらいたい、あとで困るのは君たち自身になるから言っているのももちろんあります。しかしそんな目先のことだけで言っているのではありません。人間は好きなことをするだけでは生きていけないからなのです。

身の回りにいる大人で「この人いいな」と思う人をよく見てください。必ず仕事と「何か」を両立させている、またはさせてきた人だと思います。そして両方において「少しでもよいものに」と頑張ってきていたのが分かると思います。だから社会に貢献できるのです。ひとつのことしかできないと、こうはなかなかいきません。

好きなことだから、上を目指して頑張れる。これはある意味当たり前。学生の本分は勉強です。大人になっても実は一生勉強です。勉強も上を目指して頑張れることが本当に重要です。「あ～疲れた～」という日もあります。毎日がそうかもしれません。これはみんながそうです。こういうときに、自分自身でどうやっていこうとするのか、何を、どこを目指すのか・・・だから目標設定を具体的に考えることが大切なのです。

今こそ本当に「好きなこと」と「勉強」が両立できるようになりましょう。本当に生きていく上で大切なことです。社会に貢献できる人間になるためには必要な力だと私は思っています。